

畑からのメッセージ

新鮮野菜直通信 FROM おきたま

★今日の野菜情報 (12月24日)

今日の別注品

毎日食べる主食のご飯だからこそ
 本物にこだわりたい……。

和田憲夫さんの
 <無農薬栽培> **ひとめぼれ**
 or
 安部政男さんの
コシヒカリ

◎玄米 2K 1,450円 5K 3,600円
 ◎白米 2K 1,650円 5K 4,000円

除草剤1回
 外農薬不使用
 ハダキ米の
ひとめぼれ
 ◎玄米 2K 1,000円 5K 2,600円
 ◎白米 2K 1,100円 5K 2,700円

いつまでたっても白いご飯、古米になっても変わらない味を
 求めて長年みなで土作りしてきた結果、浸水時間が
 短いと固めに炊きあがり、本来のおいしさが引き出され
 ないようです。今年は一番大切な時期に平年の40%
 しか日照がえられず、味・収量ともに厳しいお米づくり
 でしたが、丹精こめて育てたお米です。
 2010年のスタートに皆さんの力の源になれたのなら
 うれしい限りです。どうぞよろしくお願いたします。

品目	量目	農薬状況
高野尾典樹(男)のじゃがいも	500g	無
新野裕子(女)の古田陽子(女)の人参	500g	無
山武野菜初物の星いも	1袋	無
鈴木吉宏(男)の長いも	1包	無
渡部基司(男)のキャベツ	1ヶ	低
伊藤詠仁(男)の小松菜	1束	無
古山泰彦(男)のなめこ	1袋	無
大石博子(女)のわらび漬	1袋	天然
→塩抜きしてあるので、元と頭をはずすとすぐにおろしめがかり頂けます。		
月山パイロット(男)の赤かぶ漬	1袋	無
井上誠(男)のみかん	1袋	低

★今日の畑情報

とうとう2009年度最後のお届けとなりました。

皆さんにとって今年はどうな一年でしたでしょうか?

私にとっては、本当にあつという間に月日が過ぎて、子育ても農業もなんとも中途半端だったのだろうか
 反省すべきことはばかりか、思いつくようです。

今年は我が家の農業にとってターニングポイントの年になりました。今まではトラクターやコンバインといった
 大型の機械作業は、隆之におまかせしていましたが、今年はそれらを購入。その上、作業の能率をあげて、
 タイミングを逃さないようにするため細かな機械もそろえ、外側だけはいっはしの農家に。
 あとはこれらを活かして増収あるのみと悩んで来年からはもっとがむしやうに農業しないと思っている

ところ。とはいえ、来年の3月には2人目も出産予定。できる範囲はもっと限られるので、来年は
 お米づくりに専念したいと考えています。今まであつちもちも手をつきつづけていた面もあったので、お米づくりを
 改めて学ぶ良い機会だと思っています。今年正直いまいちなお米だったので、来年は天候がどうであろうと
 左右されず、おいしいお米を育てたい。総括のほすが来年の希望になってしまいました。

★来週の手配 (1/7箱)

玉ねぎ、じゃがいも、大根、長ねぎ、長いも、仙台雪菜、なめこ、りんご

★再来週の手配 (1/14箱)

人参、じゃがいも、キャベツ、さつまいも、小松菜、セロリ、りんご、他

少し早いですが、2010年の
 希望の持てる良い1年となりますように。
 そして良いお年を!!

JAS有機野菜のみの使用です。
 少くも10%の割合で、お米の生産者から直接お米を仕入れています。